
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2012年第40週
(10月1日～10月7日)

* 2012年10月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成24(2012)年10月11日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2012年40週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		37週	38週	39週	40週		40週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	111	59	81	73	3,506	329	22,227
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							3
	細菌性赤痢	1	1		2	54	6	171
	腸管出血性大腸菌感染症	12	10	7	10	196	102	3,125
	腸チフス	1		1		9		25
	パラチフス			1		8	1	17
四類	E型肝炎				1	12	1	93
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		28	1	131
	エキノкокクス症							10
	黄熱							
	オウム病							6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コキシジオイデス症	1				1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱				1	1	1	5
	つつが虫病					3	2	198
	デング熱	4	1	2	1	40	10	170
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						9	113
	日本脳炎							2
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ポツリヌス症							3
マラリア	1	1		1	19	1	60	
野兔病								
ライム病							9	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症		2		2	45	17	640	
レプトスピラ症					4	1	16	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	10	5	4	3	148	12	673
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2	2	1	3	41	2	169
	急性脳炎 *2	1	1		1	27	4	293
	クリプトスポリジウム症					2		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	12		137
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1		1	18	4	190
	後天性免疫不全症候群	11	4	9	9	348	16	1,055
	ジアルジア症					10		51
	髄膜炎菌性髄膜炎							10
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	2	11	7	222	14	660
	破傷風			1		4	1	87
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1			1	9	1	72
	風しん	33	17	22	17	438	42	1,790
	麻しん	1	1		3	71	5	268
2012/10/10集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 73件 肺結核 36件、その他の結核 12件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 19件、疑似症 4件、年齢は10歳未満 5件(うち5歳未満 4件)、20代 7件、30代 12件、40代 4件、50代 8件、60代 11件、70代 6件、80代 12件、90歳以上 8件、推定感染地は国内 70件、国内又はベトナム 1件、国内又は韓国 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 2件、年齢は20代 1件、50代 1件、菌種はソネ 1件、フレキシネル 1件、推定感染地は国内 1件、インド 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 10件 患者 7件(うちHUS 1件)、無症状病原体保有者 3件、血清型・毒素型はO157 VT2 4件、O26 VT1 2件、O121 VT2 1件、O111 VT(型不明) 1件、O157 VT(型不明) 1件、便でのペロ毒素の検出 1件、年齢は5歳未満 2件、10代 3件、30代 1件、40代 1件、50代 1件、60代 2件、推定感染地は国内 10件、推定感染経路は経口感染 6件、その他(不明) 4件であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

チクングニア熱 1件 患者、年齢は10代、推定感染地はフィリピンであった。なお、都内では本件が初の報告であった。

デング熱 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はタイであった。

マラリア 1件 患者、年齢は10代、病型は熱帯熱、推定感染地はガーナであった。

レジオネラ症 2件 肺炎型 2件、年齢は40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は水系感染(自宅風呂) 1件、その他(不明) 1件であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 腸管 2件、腸管及び腸管外 1件、年齢は40代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触(同性間) 1件、経口感染 1件、その他(不明) 1件であった。

ウイルス性肝炎 3件 B型 3件、年齢は30代 3件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 2件(異性間 1件、性別不明 1件)、その他(不明) 1件であった。

急性脳炎 1件 病原体はトキソプラズマ、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は60代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 A群、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。届出受理前に死亡が確認された。

後天性免疫不全症候群 9件 AIDS 3件、無症候キャリア 4件、その他 2件、AIDS患者の年齢は40代 1件、50代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 1件、30代 2件、40代 1件、50代 2件、推定感染地は国内 8件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 5件、異性間 2件、両性間 1件)、不明 1件であった。

梅毒 7件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 1件、無症候梅毒 5件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 4件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 4件、異性間 1件、性別不明 2件)であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 遺伝子型は不明、年齢は50代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

風しん 17件 検査診断例 14件、臨床診断例 3件、年齢は10代 4件、20代 3件、30代 7件、40代 1件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 17件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 9件、接触感染 2件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、その他(不明) 5件、風しん含有ワクチン接種歴は接種なし 1件、不明 16件であった。

麻しん 3件 検査診断例 1件、臨床診断例 2件、年齢は20代 2件、30代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、その他(不明) 2件、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、不明 2件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2012年40週

定点種別	対象疾患	2012年					報告医療機関数	定点医療機関数
		37週	38週	39週	40週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	358	333	569	548	2.17	252	264
	咽頭結膜熱	194	148	133	129	0.51		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	270	232	292	282	1.12		
	感染性胃腸炎	963	796	998	931	3.69		
	水痘	82	104	106	91	0.36		
	手足口病	132	140	134	143	0.57		
	伝染性紅斑	20	16	5	10	0.04		
	突発性発しん	243	153	191	178	0.71		
	百日咳	5	4	7	8	0.03		
	ヘルパンギーナ	227	155	156	110	0.44		
	流行性耳下腺炎	75	65	58	73	0.29		
	川崎病(注1)	2	2	3	3	0.01		
	不明発しん症(注1)	61	45	61	33	0.13		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	43	27	15	11	0.03	400	419
眼科	急性出血性結膜炎		1				38	39
	流行性角結膜炎	24	13	17	16	0.42		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1					23	25
	無菌性髄膜炎	3	1	3	5	0.22		
	マイコプラズマ肺炎	27	23	29	30	1.30		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)			2				
	インフルエンザ入院(注4)			1	3	0.12		
2012/10/10集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は微減したが、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

台東区

- ・RSウイルス感染症、兄弟感染あり。同一幼稚園での感染が多い。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が増えてきました。

世田谷区

- ・感染経路不明の百日咳 1名(2ヶ月児)。
- ・アデノウイルス迅速キット陽性 2名。
- ・感染性胃腸炎3名中、1名(9歳児)はカンピロバクター腸炎でした。
- ・インフルエンザA型 1名。

中野区

- ・インフルエンザA型 1名。

荒川区

- ・RSウイルス感染症、アデノウイルス感染症が流行っています。ノロウイルス迅速キット陽性 1名。

板橋区

- ・RSウイルス感染症 2名(11ヶ月児、1歳児 各1名)。
- ・病原大腸菌O1、O6、O25、サルモネラO9群 各1名。

葛飾区

- ・インフルエンザA型 1名(8歳児)。

八王子市

- ・アデノウイルス感染症 2名(2歳児、3歳児 各1名)。
- ・感染性胃腸炎5名中、カンピロバクター 6歳児、病原性大腸菌 6歳児、エロモナス 1歳児 各1名。

南多摩

- ・アデノウイルス感染症は4名中、3名結膜炎あり。当院では7月～8月より多い。RSウイルス感染症は、報告数の少なくとも2～3倍はあると思われる。

多摩立川

- ・インフルエンザB型 1名。

多摩小平

- ・病原性大腸菌 14名。アデノウイルス感染症 1名。
- ・マイコプラズマ肺炎 6名。
- ・溶連菌感染症が少し流行中。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年40週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	51			12		2		8	1	2
～1歳	121	4	2	80	8	10		65		15
1歳	202	15	11	141	13	41		77	2	26
2歳	106	8	12	92	9	22	2	20	1	14
3歳	39	24	31	82	16	21	3	2		16
4歳	23	17	36	84	16	15	1	3		13
5歳	3	5	37	67	10	10	3	1		8
6歳		18	42	69	5	4	1			1
7歳	1	10	29	39	5	2		1		5
8歳	2	8	19	35	4	5		1		3
9歳		9	16	31	1	1				2
10～14歳		5	38	84	4	5				1
15～19歳		2	3	24						2
20～29歳		4	6	91		5			4	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	548	129	282	931	91	143	10	178	8	110
先週比	-21	-4	-10	-67	-15	9	5	-13	1	-46

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月						
～1歳		2	7			1
1歳		1	9	1		
2歳	4		5			
3歳	5		2	1		1
4歳	16		2	1		1
5歳	16		5	1		1
6歳	14		1	2		
7歳	2					1
8歳	5			2		
9歳	6					
10～14歳	1		1			
15～19歳	1		1			
20～29歳	3			2		1
30～39歳				1		5
40～49歳						4
50～59歳						
60～69歳						1
70～79歳						
80歳以上						
合計	73	3	33	11		16
先週比	15		-28	-4		-1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2012年40週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳	1	
15～19歳	3	
20～29歳	3	2
30～39歳	7	1
40～49歳	1	
50～59歳	1	
60～69歳	1	
70～79歳		
80歳以上		
合計	17	3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年40週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	3		2		1	5				2
中央区	5	3		6		10		3		2
みなと	25	10		17		4		8		1
新宿区	26	3	20	9	2	1		4		2
文京	1		2	2		1		3		
台東	18		9	16		1	1	2		
墨田区	6		2	2		2		2		3
江東区	15	18	11	65	1	26	1	3		3
品川区	5	1	6	30		1	1	1		1
目黒区	1			8			1	4		
大田区	52	16	27	70	6	17	1	8	1	9
世田谷	45	7	15	58	7	4		16	2	4
渋谷区	5	1	1	8				2		3
中野区	21	2	2	25	1	4		1		1
杉並	2	1	16	30	2	3		4		
池袋	1			2		2		1		
北区	5	2	3	26	3	4		8		2
荒川区	31	10	3	19	7	3		4	1	
板橋区	4		4	19	1			8	1	
練馬区	15	7	15	37	5	1	1	6		5
足立	24	2	9	65	11	7	1	8		20
葛飾区	3		9	37	2	10	1	5		6
江戸川	13	6	23	59	4	7	1	12		6
八王子市	26	4	26	85	3	6		8		4
町田市	7	9	18	56	4	5		7		4
西多摩	16	7	2	27	4	1		1		1
南多摩	29	4	11	29	5	1		7		11
多摩立川	39	1	10	28	6	2		12		4
多摩府中	17	5	10	39	6	5	1	17		7
多摩小平	88	10	26	57	10	10		13	3	9
島しょ										
東京都合計	548	129	282	931	91	143	10	178	8	110

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2012年40週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1	1				
中央区	1					1
みなと						
新宿区	1		2			
文京						1
台東						
墨田区				1		
江東区	1	1	4			
品川区			1			
目黒区	1					
大田区	7		3			1
世田谷	1		2	1		1
渋谷区	1					2
中野区	1		3	1		
杉並	6					1
池袋	1					
北区	4		1			
荒川区	1	1	2			1
板橋区	4		3	1		1
練馬区	1					3
足立	5			1		
葛飾区	1			1		1
江戸川	2			4		
八王子市	20		2			2
町田市	4		3			
西多摩	1					
南多摩	4					
多摩立川	2			1		
多摩府中	2		4			1
多摩小平			3			
島しょ						

東京都合計	73	3	33	11		16
-------	----	---	----	----	--	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区	1	1
文京		
台東		
墨田区		
江東区	1	
品川区	2	
目黒区		1
大田区	4	
世田谷		
渋谷区		
中野区	1	
杉並	1	
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区	2	
足立	1	
葛飾区	3	
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩		
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平	1	
島しょ		

東京都合計	17	3
-------	----	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年40週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1.00		0.67		0.33	1.67				0.67
中央区	1.67	1.00		2.00		3.33		1.00		0.67
みなと	4.17	1.67		2.83		0.67		1.33		0.17
新宿区	3.25	0.38	2.50	1.13	0.25	0.13		0.50		0.25
文京	0.25		0.50	0.50		0.25		0.75		
台東	4.50		2.25	4.00		0.25	0.25	0.50		
墨田区	1.20		0.40	0.40		0.40		0.40		0.60
江東区	1.67	2.00	1.22	7.22	0.11	2.89	0.11	0.33		0.33
品川区	0.63	0.13	0.75	3.75		0.13	0.13	0.13		0.13
目黒区	0.20			1.60			0.20	0.80		
大田区	4.33	1.33	2.25	5.83	0.50	1.42	0.08	0.67	0.08	0.75
世田谷	2.81	0.44	0.94	3.63	0.44	0.25		1.00	0.13	0.25
渋谷区	1.25	0.25	0.25	2.00				0.50		0.75
中野区	3.00	0.29	0.29	3.57	0.14	0.57		0.14		0.14
杉並	0.20	0.10	1.60	3.00	0.20	0.30		0.40		
池袋	0.33			0.67		0.67		0.33		
北区	0.71	0.29	0.43	3.71	0.43	0.57		1.14		0.29
荒川区	7.75	2.50	0.75	4.75	1.75	0.75		1.00	0.25	
板橋区	0.44		0.44	2.11	0.11			0.89	0.11	
練馬区	1.36	0.64	1.36	3.36	0.45	0.09	0.09	0.55		0.45
足立	1.85	0.15	0.69	5.00	0.85	0.54	0.08	0.62		1.54
葛飾区	0.38		1.13	4.63	0.25	1.25	0.13	0.63		0.75
江戸川	1.18	0.55	2.09	5.36	0.36	0.64	0.09	1.09		0.55
八王子市	2.36	0.36	2.36	7.73	0.27	0.55		0.73		0.36
町田市	0.88	1.13	2.25	7.00	0.50	0.63		0.88		0.50
西多摩	2.00	0.88	0.25	3.38	0.50	0.13		0.13		0.13
南多摩	3.22	0.44	1.22	3.22	0.56	0.11		0.78		1.22
多摩立川	2.79	0.07	0.71	2.00	0.43	0.14		0.86		0.29
多摩府中	1.06	0.31	0.63	2.44	0.38	0.31	0.06	1.06		0.44
多摩小平	5.87	0.67	1.73	3.80	0.67	0.67		0.87	0.20	0.60
島しょ										

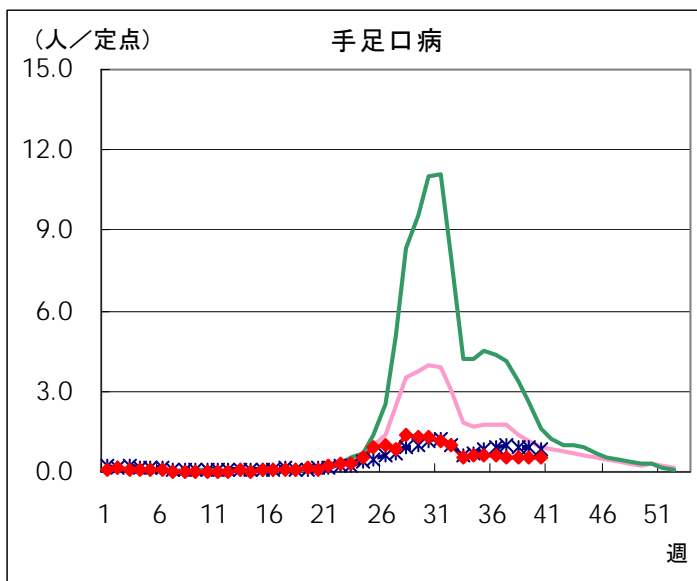
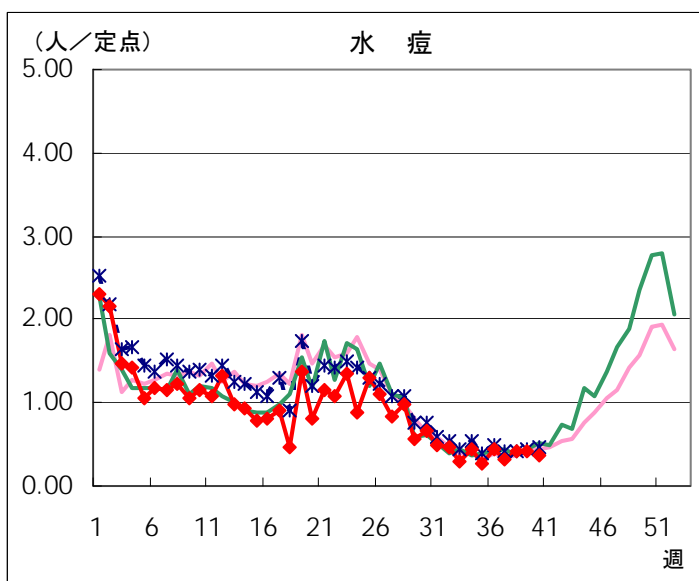
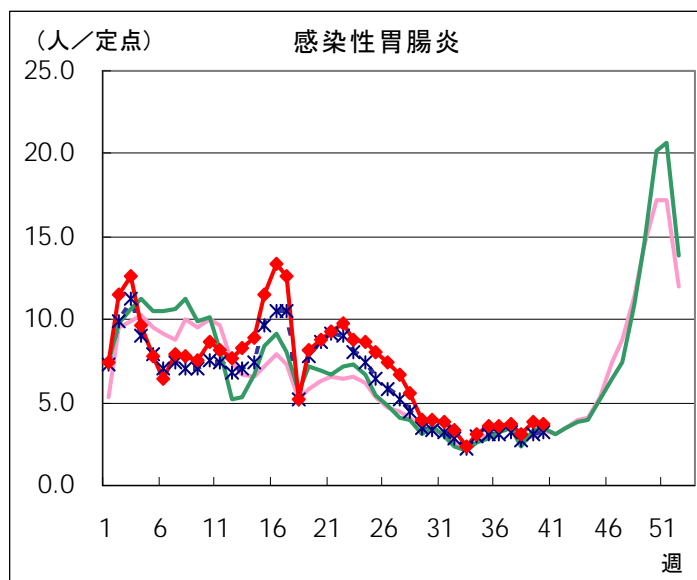
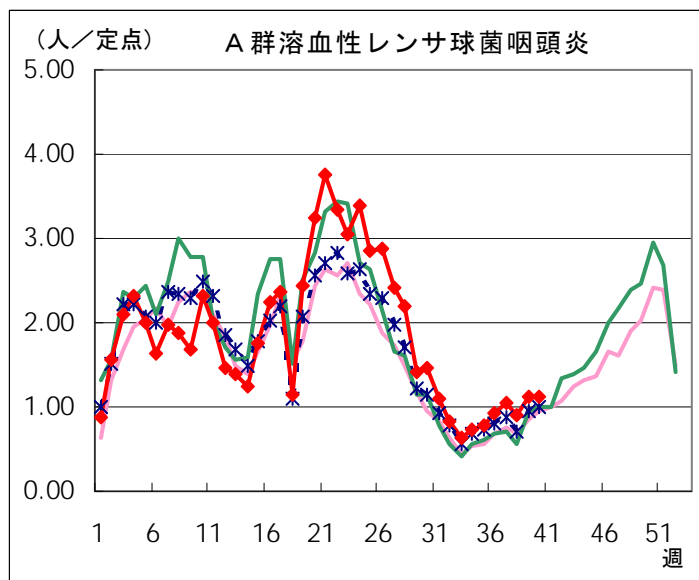
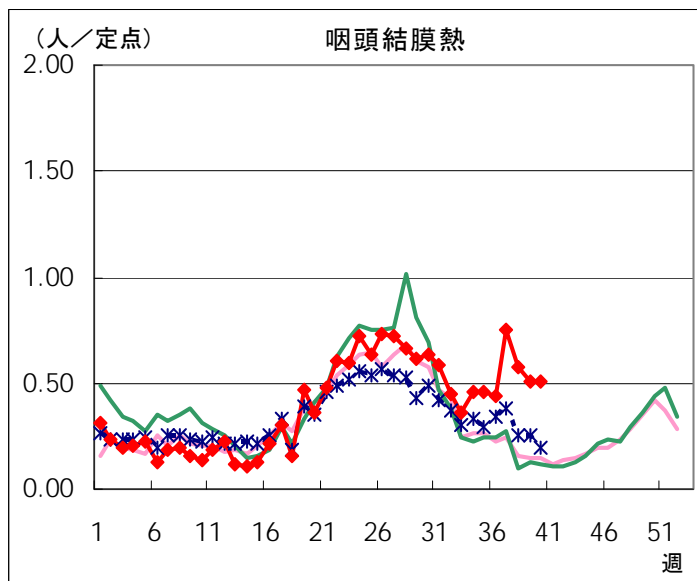
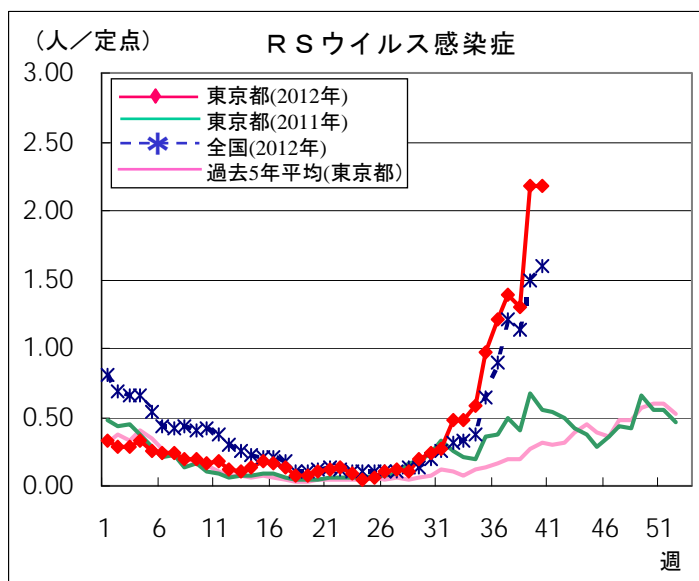
東京都	2.17	0.51	1.12	3.69	0.36	0.57	0.04	0.71	0.03	0.44
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

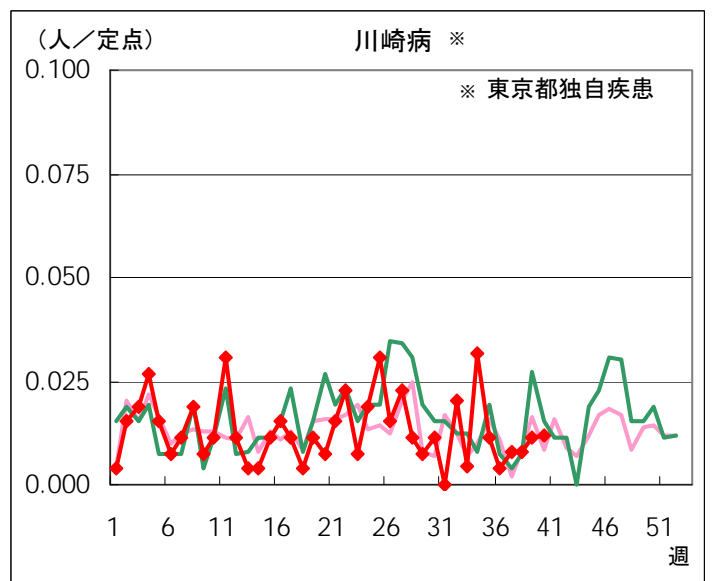
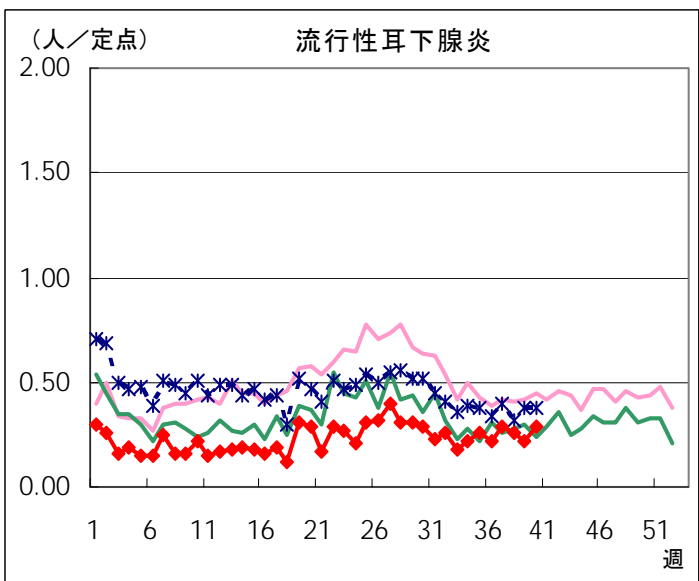
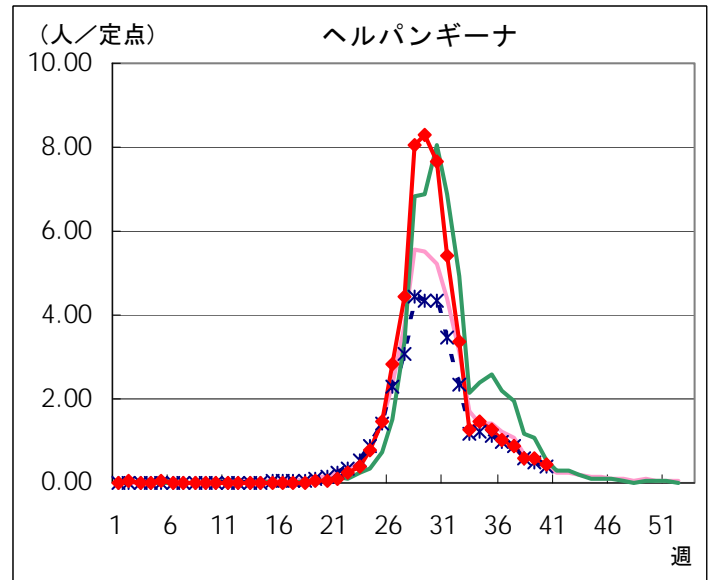
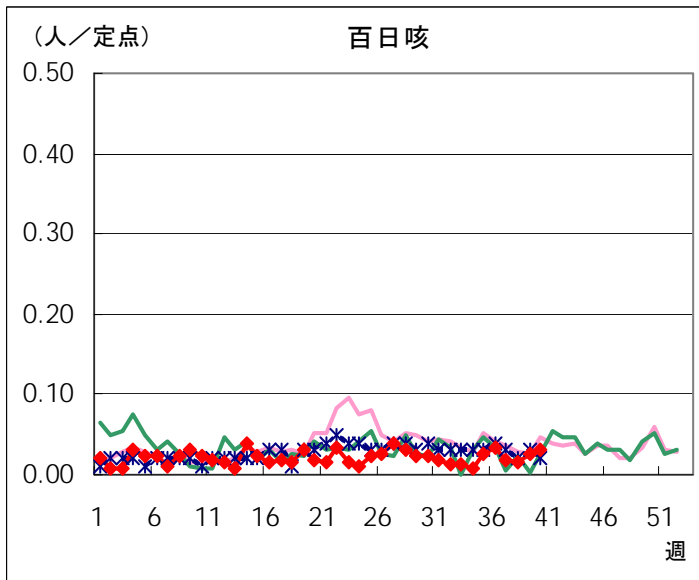
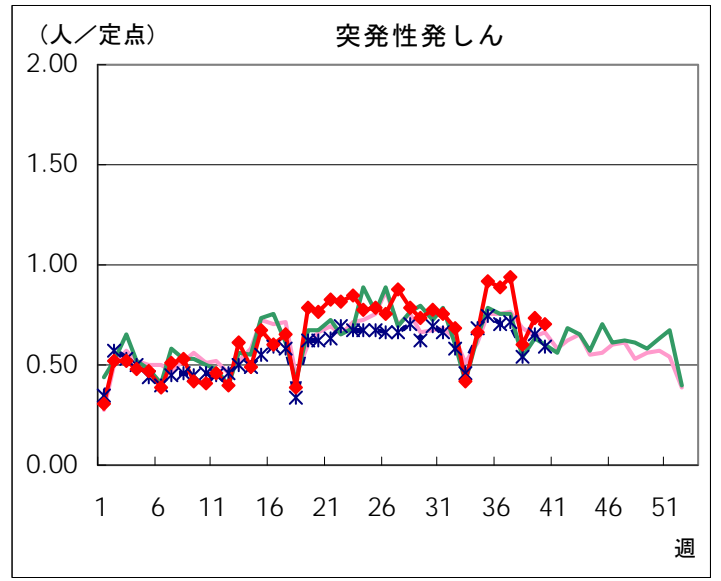
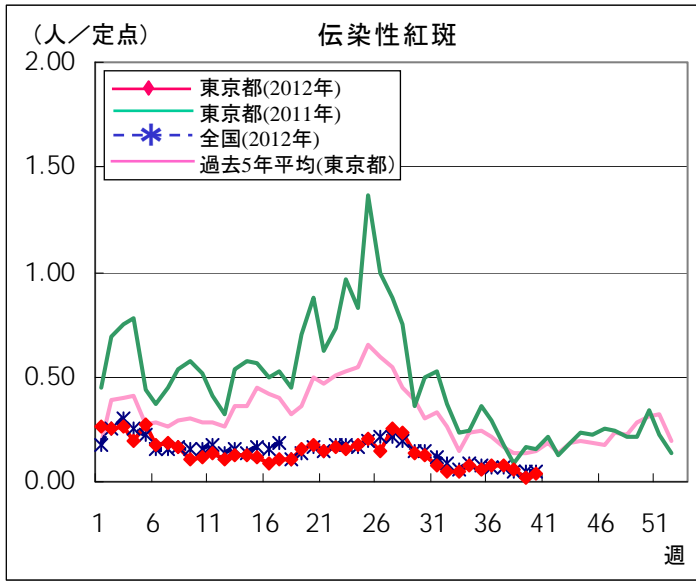
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.33	0.33				
中央区	0.33					1.00
みなと						
新宿区	0.13		0.25			
文京						1.00
台東						
墨田区				0.13		
江東区	0.11	0.11	0.44			
品川区			0.13			
目黒区	0.20					
大田区	0.58		0.25			0.50
世田谷	0.06		0.13	0.04		0.50
渋谷区	0.25					2.00
中野区	0.14		0.43	0.09		
杉並	0.60					1.00
池袋	0.33					
北区	0.57		0.14			
荒川区	0.25	0.25	0.50			1.00
板橋区	0.44		0.33	0.07		0.50
練馬区	0.09					1.50
足立	0.38			0.05		
葛飾区	0.13			0.08		1.00
江戸川	0.18			0.24		
八王子市	1.82		0.18			1.00
町田市	0.50		0.38			
西多摩	0.13					
南多摩	0.44					
多摩立川	0.14			0.05		
多摩府中	0.13		0.25			0.33
多摩小平			0.20			
島しょ						

東京都	0.29	0.01	0.13	0.03		0.42
-----	------	------	------	------	--	------

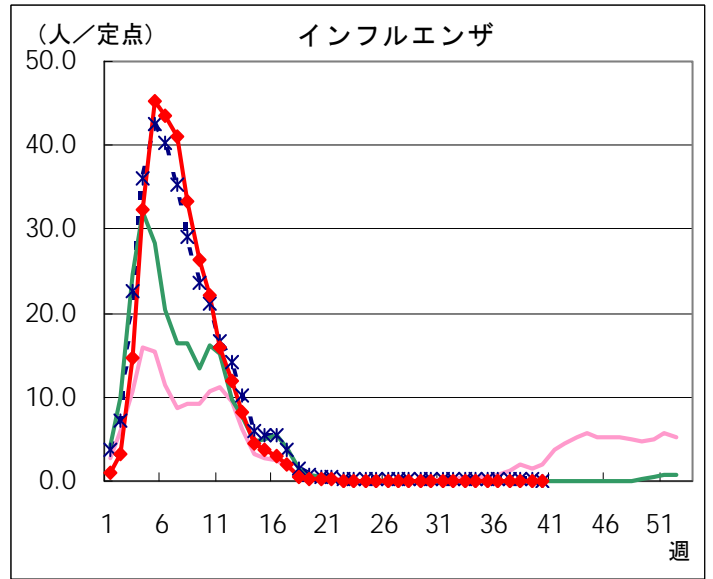
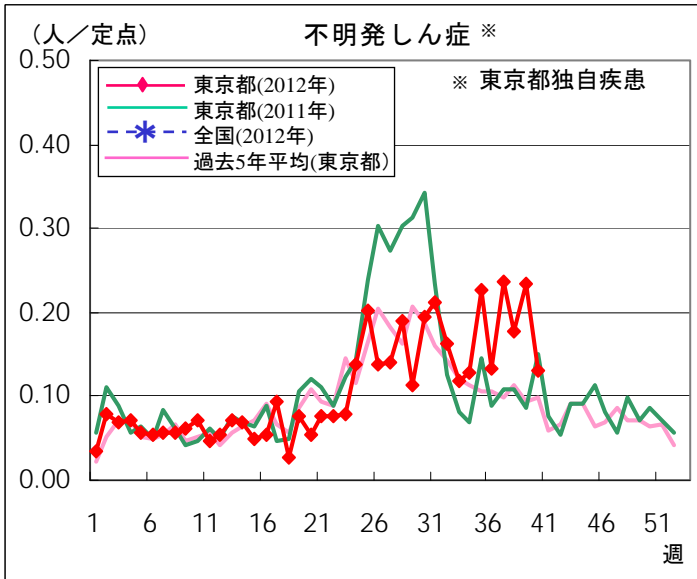
定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年40週現在

◆ 小児科定点

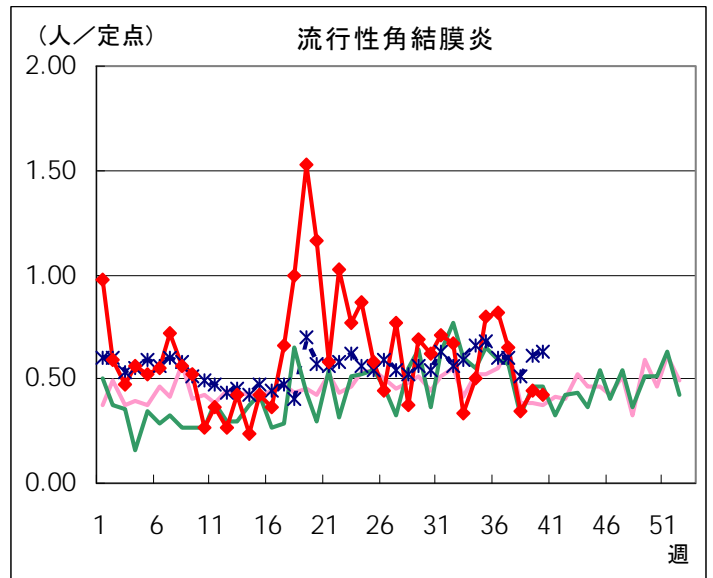
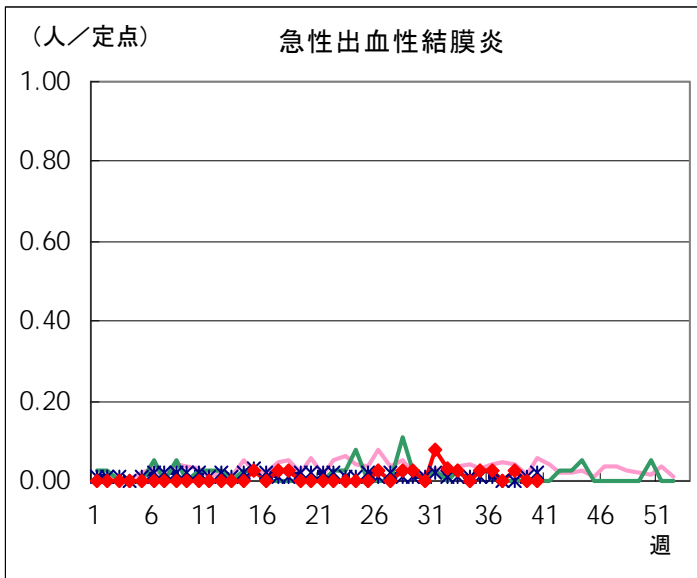




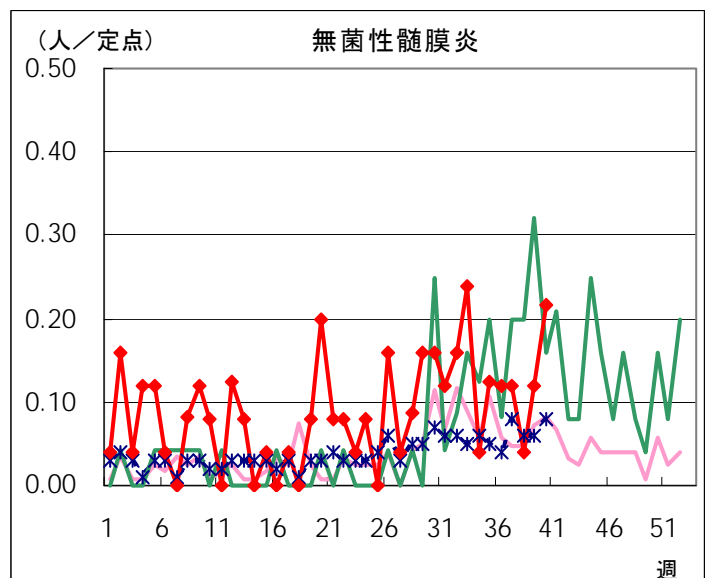
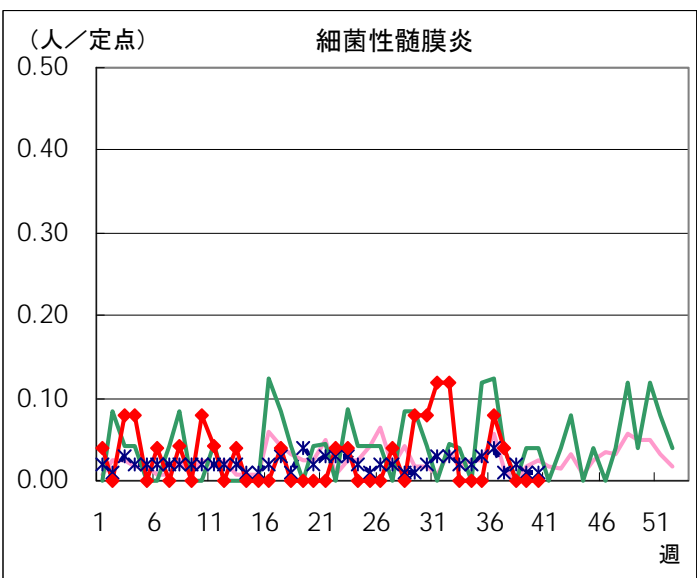
◆ インフルエンザ定点

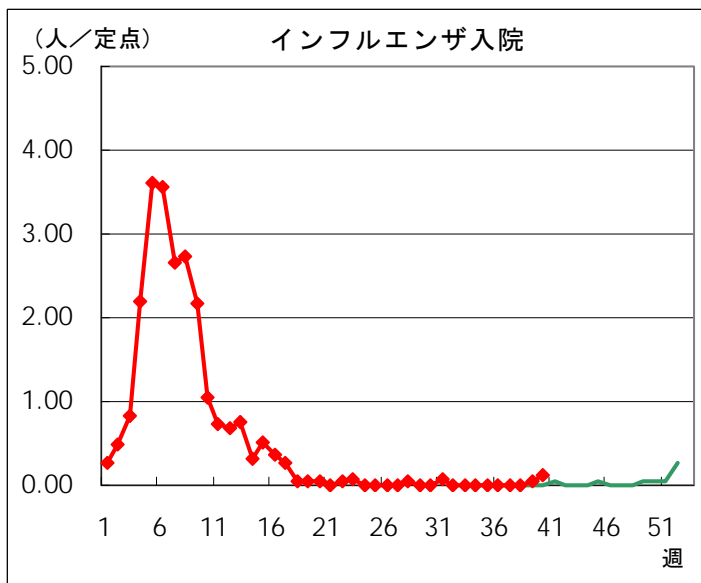
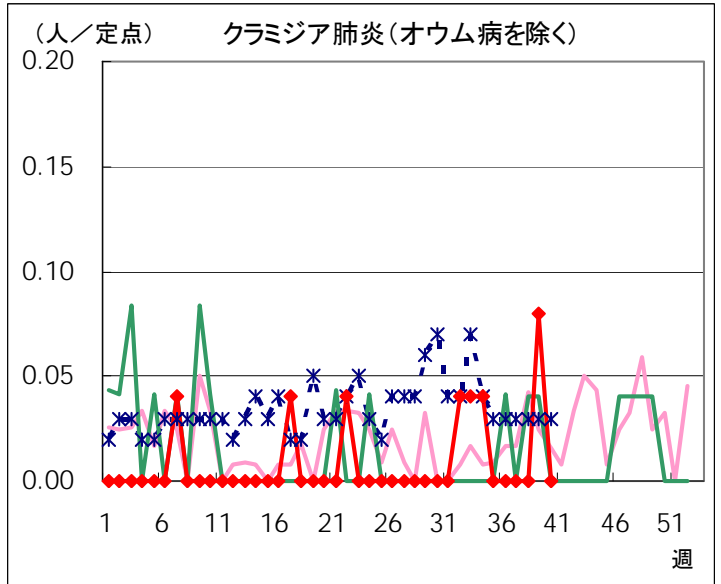
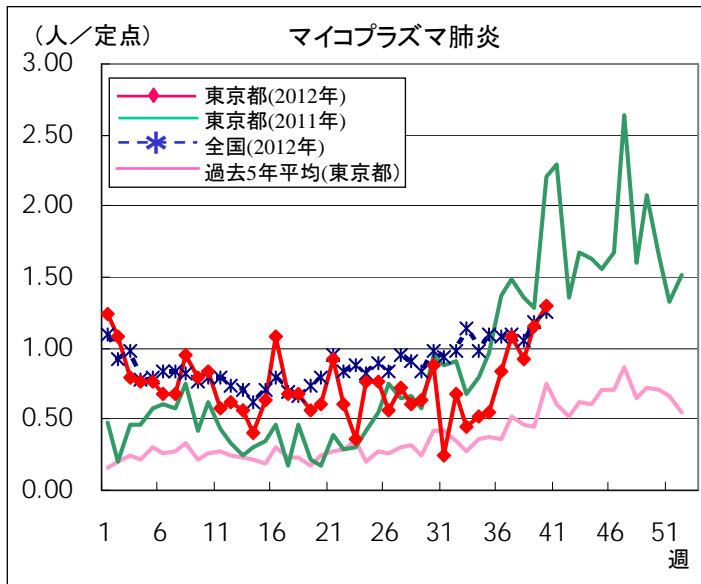


◆ 眼科定点

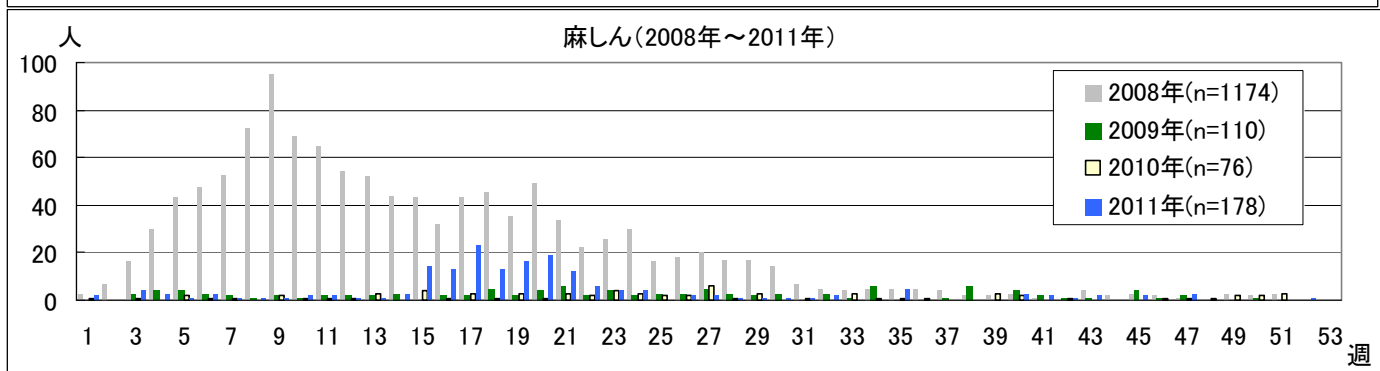
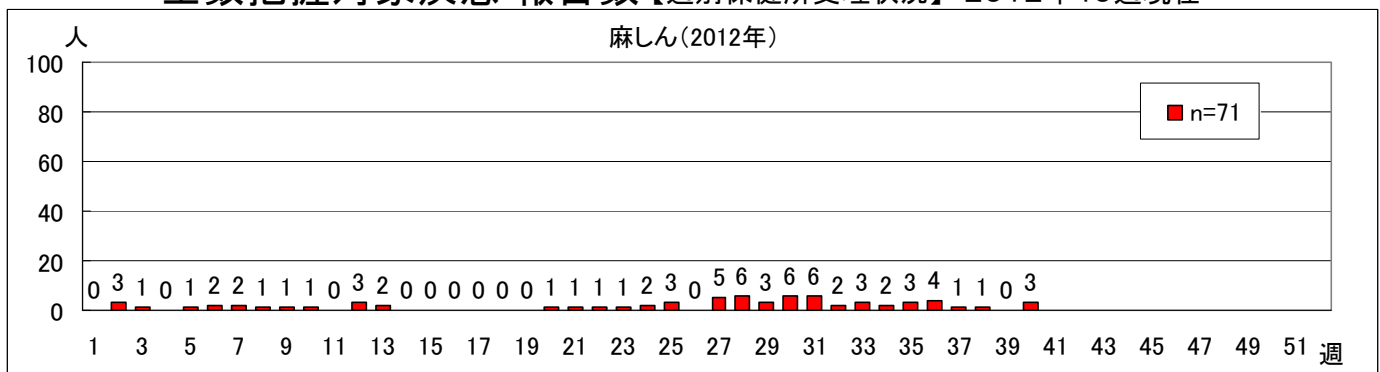


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年40週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/25	髄膜炎	1M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
記載なし			糞便		
9/21	上気道炎	2M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/25	急性咽頭炎 急性胃腸炎	10M	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/20	感染性胃腸炎	1	糞便	アデノウイルス	
9/28	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/25	急性細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/20	喘息様気管支炎	1	鼻汁	RSウイルス アデノウイルス エンテロウイルス	
9/26	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/26	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
9/27	突発性発しん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 7型	
9/27	夏風邪	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
9/10	ヘルパンギーナ	1	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス	
9/27	急性気管支炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/24	不明発しん症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	
9/24	不明発しん症	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/20	ヘルパンギーナ	4	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/26	インフルエンザ疑い	6	鼻汁	アデノウイルス	
9/26	頸部リンパ節炎	6	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/20	流行性角結膜炎	7	結膜拭い液	アデノウイルス	
9/25	急性気管支炎	8	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/24	咽頭結膜熱	9	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス	
9/26	流行性耳下腺炎(片側性)	9	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/27	不明熱	31	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
9/26	EBウイルス感染症	33	咽頭拭い液	EBウイルス	
9/24	扁桃腺炎	37	咽頭拭い液	EBウイルス エンテロウイルス	
9/25	手足口病	記載なし	咽頭拭い液	エンテロウイルス	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
39週			3	
2012-2013年 シーズン累計**			7	

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週
ウイルス	アデノウイルス	3				4	5	4	6
	ライノウイルス	1		1		1	6	1	1
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス					1			
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	19	7	4	10	18	7	11	15
	単純ヘルペスウイルス	1	1						
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1		
	ヘルペスウイルス6/7	5	3	6	4	8	5	3	3
	EBウイルス	5	2	1	1	3	1	3	2
	サイトメガロウイルス						1		
	ムンプスウイルス	1			2				1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス					1		1	
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	5		3	5	3	2	4	4
	ノロウイルス								
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3					1	3		3
	インフルエンザウイルスB								
	インフルエンザウイルスAH1pdm09								
	デングウイルス(抗体を含む)							1	
	その他のウイルス	3	1	2		3	1	1	
細菌	カンピロバクター						1		
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年32週～2012年39週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数		9	37	39	16	27	12		9	13	7		32	6	1	1	2	92	
ウイルス	アデノウイルス	1	4	1	1		3		5	3	1		2					1	
	ライノウイルス	1	3	2									1		1			3	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群																		
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		1
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス		20	7		4	5			10	6		14	2					23
	単純ヘルペスウイルス																		2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス												1						
	ヘルペスウイルス6/7		4		1								16						16
	EBウイルス		3							4			1	1				1	8
	サイトメガロウイルス																		1
	ムンプスウイルス						2							2					
	麻疹しんウイルス																		
	風しんウイルス																	1	1
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		5	19															2
	ノロウイルス																		
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3		7																	
インフルエンザウイルスB																			
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																		1	
その他のウイルス		4	3				1											3	
細菌	カンピロバクター				1														
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			